



日南市立南郷中学校だより
【令和6年 6月号】文責:校長



南の郷の風

《学校経営の柱》

『一人一人が生き生きと
輝ける学校』
『保護者や地域から
信頼される学校』

《 生徒総会 》 他者から学ぶ・自ら学ぶ



目的

- よりよい学校生活を築こうとする意欲・行動力を身に付け、社会（集団）の一員としての自覚を高める。
- 論議を通して、自分たち一人一人が学校をつくっている一員であるという自覚を高める。

5月31日（金）の5・6校時に、生徒総会を行いました。
その中で、今年度の生徒会スローガンである、

「**挑戦** rise to the top ～頂点を目指せ～」
が示され、その想いとより高みを目指していくことを確認しました。何事にも粘り強く挑戦し続けるということです。

全体討議では、『生徒自ら意見を発信し、活気ある学校を創造するためにはどのような取組が必要だろうか』という議題で、事前に話し合ったクラスの意見を出し合いました。他人に頼らない。自分から、自分たちから判断し、行動を起こす。つまり自律型の学校生活を送ることが、活気ある南郷中学校に近づくはずです。その一歩を踏み出す総会でした。



議長団の3年生



執行部の答弁



1年生意見



全体決議

《 第19回南那珂地区中総体 》 他者から学ぶ・自ら学ぶ



8日（土）から10日（月）にかけて繰り広げられた、中総体。特に3年生の闘志みなぎる目力。少々プレスされてもぶれない強靱な身体。凜とした立ち姿。闘い終わって、「やりきった？」と問いかけると、「出し切りました。」「納得です。」といった清々しい言葉が返ってきて、ホッとしたところでした。そんな姿を間近で見ていた1・2年生は、1年後の目標を設定し、すでに新チームがスタートしています。県大会出場を決めた3年生の活躍を祈りつつ、新チームの好発進を期待します。

軟式野球 1回戦○3-2東郷 準決勝○3-0串間 決勝●1-3吾田

準優勝

サッカー 1回戦○4-1日南学園 準決勝●0-3吾田

男子バスケットボール

【決勝リーグ】 ○47-46油津、●45-74飢肥、○55-51串間、○58-46吾田

3勝1敗

準優勝

女子バスケットボール

【決勝リーグ】 ○75-36飢肥、○51-50油津、●35-61吾田、○76-37串間

3勝1敗

準優勝

男子ソフトテニス

【団体予選リーグ】 ○2-1細田 ●0-3吾田 2位で決勝トーナメントへ

【決勝トーナメント】 1回戦●0-2串間

第3位

【個人トーナメント】 大川・田中ペア、金丸・河野ペア 2回戦進出（敗退）

中村・佐藤ペア、李・横山ペア、岩切・梶元ペア 初戦敗退

井上・坂元ペア棄権

女子ソフトテニス

【団体予選リーグ】 ●0-3飢肥、●0-3串間 ○3-0細田 リーグ3位で敗退

【個人トーナメント】 横山・森ペア、荒武・古井ペア 2回戦進出(敗退)
上田・浅田ペア、橋本・大嶋ペア 初戦敗退

ろ道

【男子団体・個人】 ともに入賞者なし

【女子団体】 18中で第1位

【女子個人】 **第1位** 船上 9中／12中、**第3位** 若松 7中／12中

優勝 県大会出場
県大会出場

水泳

【男子個人】山倉 50m自由形**第5位**敗退 100m平泳ぎ**第1位** 県大会出場

【男子個人】井野田100m自由形**第2位** 50m自由形**第2位** ともに県大会出場
中吉 150m自由形、100m自由形 敗退

バドミントン

【男子個人シングルス】 吉浦 予選リーグ 2位で決勝トーナメントへ 決勝トーナメントで準々決勝敗退

【男子個人ダブルス】 米良・井上ペア 予選リーグ 2位で決勝トーナメントへ

3位決定戦 ○2-0吾田ペア

第3位 県大会出場

【女子団体決勝リーグ】 ○3-0吾田 ●1-2日南学園 ●0-3串間

1勝2敗

第3位

【女子個人シングルス】 山下(彩) 予選リーグ 1位で決勝トーナメントへ

決勝進出

決勝 ●1-2轟(串間)

第2位 県大会出場

岩切 予選リーグ 1位で決勝トーナメントへ 決勝トーナメント 準々決勝敗退

細田 予選リーグ 1位で決勝トーナメントへ 決勝トーナメント 準々決勝敗退

【女子個人ダブルス】 濱田(桜)・濱田(桃)ペア 予選リーグ 1位で決勝トーナメントへ

3位決定戦 ○2-0串間ペア

第3位

県大会出場

竹井(乙)・鶴岡ペア 予選リーグ 2位で決勝トーナメントへ

決勝トーナメント 準々決勝敗退

門川・竹田ペア、山下(愛)・竹井(優)ペア ともに予選リーグで敗退

《 美々鰯さばき体験 》

自然から学ぶ・

他者から学ぶ・

自ら学ぶ



目的…ふるさと日南の特長を知るうえで、南郷町の産業について調べ、先人の方々が守ってこられた美しい自然や受け継がれてきた文化を継承していこうと思う気持ちをもたせること

今年も1年生62名は、6月14日(金)5・6校時に、ブランド「美々鰯」さばきを体験することができました。というのも、実施数日前に、地域コーディネーターである矢野富子さんが「今年はまだ1匹も上がらん(捕れない)」と言われるほど心配されていたのです。それが、いざ当日になると「300匹上がった」と大喜びでした。多くの食育ボランティア(漁協女性部)のサポートを受けながら、さばき(三枚おろし)体験を経験し、最後は酢飯で握って美味しくいただきました。



新鮮な美々鰯に、包丁を恐る恐る入れて、頭を落とし、ひれを取って、三枚におろします。



おろしたら、寿司ねたサイズにカットして、自分の分を握って、握って、握ったら、すまし汁と実食。

その日の日記…美々鰯さばき体験があった。料理を家族にも食べさせてあげたいと思った。